

令和4年度埼玉県人権啓発研修会等リモート開催業務 評価項目

(提案要求事項一覧)

No.	項目	評価区分	評価基準 / 加点			
			基礎点	点	加点	点
1. 事業の目的、内容等						
共通	規格・仕様	必須	<p>○仕様書上の「5 委託業務の詳細・仕様等」に示された下記の各内容をもれなく満たしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・受講環境の構築</li> <li>・受講者管理</li> <li>・研修システム</li> <li>・視聴環境</li> <li>・撮影及び編集</li> <li>・研修案内の作成及び送付、広報等</li> <li>・保守・サポート体制</li> <li>・事業実施体制、実施計画等</li> </ul>	<p>○仕様書上の「5 委託業務の詳細・仕様等」に示された、(3)研修システムについて、講義に関連する動画やレジュメ等の関係資料に容易にアクセスできるようデザインの工夫がされている。</p>	15	
				<p>○仕様書上の「5 委託業務の詳細・仕様等」に示された、(3)研修システムについて、受講者へのアンケート機能が複雑にならないよう、また、アンケートの実施を見落とすことがないようデザインの配慮がされている。</p>	15	
				<p>○仕様書上の「5 委託業務の詳細・仕様等」に示された、(3)研修システムア企業人権担当者研修会について、受講者が講義全てを最初から最後まで視聴したことを記録し、当該がデータ等で確認できる仕掛けがされている。</p>	25	
				<p>○仕様書上の「5 委託業務の詳細・仕様等」に示された、(4)視聴環境について、受講者自身が現在の受講状況を簡単に確認でき、「修了」したことを認識できるデザインの工夫がされている。</p>	15	
				<p>○仕様書上の「5 委託業務の詳細・仕様等」に示された、(5)撮影及び編集について、受講者が講義動画を視聴する際にレジュメや資料等を同一の画面に表示するなど、受講者の学習効果を高める効果的な提案がされている。</p>	25	
				<p>○仕様書上の「5 委託業務の詳細・仕様等」に示された、(6)LGBT県民講座の広報(案内チラシ作成含む)について、幅広く県民に周知する方法と、講座を受けてみたいと思わせる工夫がされている。</p>	25	
				<p>○仕様書上の「5 委託業務の詳細・仕様等」に示された、(7)保守・サポート体制について、操作説明資料(マニュアル)が誰にでも分かりやすいよう工夫されており、また、ユニバーサルデザインに配慮されている。</p>	10	
2. 事業実施計画・実施体制等						
共通	事業の計画	必須	<p>スケジュールが、本業務を完遂できる妥当かつ現実的なものとなっている。</p>	<p>編集した講義動画や構築した研修システムについて、当該が余裕をもって確認作業ができるスケジュールが組まれている。</p>	10	
	実施体制		<p>遂行可能な人員が確保され、十分な実施体制を整えている。</p>	<p>保守サポート体制の人員が確保されている。</p>	5	
	情報管理体制		<p>個人情報等について、適正に管理する体制がなされている。</p>	<p>受講者管理の校閲、受講確認書の送付などを適正に行える人員が確保されている。</p>	5	
				-	-	
			基礎点	50	加点	150
					基礎点+加点	